

## 学生が自己アピールしやすい履歴書書式の提案

高橋 謙一<sup>1)</sup>

### A proposal for a resume format where students can write about their own professional experiences

Kenichi TAKAHASHI

**要旨：**介護福祉学科には、求職のための専用の履歴書がないため、学生は市販の履歴書を使用している。しかし、市販の履歴書にはさまざまな種類、書式のものがある。どれを選択するかは学生の自由なのだが、市販の履歴書では専門職として学んできたことや介護実習で習得してきたことをアピールしにくいとの声が聞かれる。そこで、介護福祉学科の了承を得て、学生が就職したい福祉施設にこれまでの軌跡を伝えて評価を得ることができるような履歴書の書式作成をおこなった。

**キーワード：**履歴書書式、求職、介護実習

**Abstract :** Although care and welfare students use a standard resume form available for their job hunting, those forms on the market often seem insufficient in describing their specialized skills and experiences acquired during their care training. The purpose of this study is to propose a more effective resume format which better suits the needs of care and welfare students who are trying to impress future prospective employers.

**Key words :** resume format, job hunting, care training

#### I. はじめに

近年の厳しい雇用情勢を踏まえ、政府は2010年8月に「経済対策の基本方針」をうちだした。これを受け、文部科学省は「学生／就職支援プログラム」の枠組みを活用し、「新卒者等に対する相談支援の強化」として大学等に就職相談員（キャリアカウンセラー等）の配置や増員、補助金追加配等の基本方針を決定した。本学介護福祉学科の学生が自分の希望する福祉施設（事業所）に就職できるようサポートするには政府の支援体制に沿うばかりではなく、介護福祉学科独自の取り組みも必要と考え「履歴書」に着目した。

就職試験を受けるには履歴書の提出を求められ、面接試験の際の重要書類となる。介護福祉学科には、学生が求職に向けて書く専用の履歴書がない

ため市販の履歴書を使用しているが、「2年間の専門的学びを伝えにくい」との声があった。そこで、介護福祉学科教員の了承を得て履歴書の書式作成をおこなった。

なお、既に県内の介護福祉士養成校が独自の履歴書を使用している。学校独自の「履歴書」が就職試験を受ける際の提出書類として認められるか否かについては、他の二校の実績を参考にした。採用側の指定した履歴書や規格と明記している場合を除いては、各校独自の履歴書が了承されている。また、県内の介護福祉士養成校への求人票は重複していることから有効と認められる。

#### II. 研究目的

介護福祉士としての専門的学びや、人間性の涵

1) 介護福祉学科 講師

養を自己アピールできる「履歴書書式」を作成し  
実用化する。

### Ⅲ. 研究方法

市販の履歴書調査および学生への質問紙調査、  
さらには就職先のニーズに対応できる「履歴書」  
にするため、主要な就職先へのインタビュー調査  
から必要項目を抽出する。

#### 1. 市販の履歴書調査

文具メーカーのホームページ及びカタログによ  
る調査。

#### 2. 質問紙調査

##### (1) 調査対象及び調査期間

調査対象：本学介護福祉学科卒業年次生55名の  
うち、研究の主旨を理解し同意が得  
られた学生。

調査期間：2010年11月1日～30日

##### (2) 調査内容及び回収方法

###### 1) 調査内容

- ① 現在、求職に向けて履歴書を書き終えたか  
否か。(はい・いいえ)
- ② 専門的な学び(介護実習を含む)を書くこ  
とのできる履歴書用紙の必要性を感じるか  
否か。(強く感じる・感じる・どちらで  
もよい・感じない)

その理由(自由記述)。

- ③ これまでに取得した資格はいくつあるか。  
( )つ

- ④ 履歴書の自己紹介欄で必要と思う項目(選  
択式、複数回答可)。

得意科目・健康状態・通勤時間  
扶養家族・配偶者の有無  
配偶者の扶養義務の有無・本人希希欄  
介護実習実績欄  
ボランティア等の社会活動  
性格/自己分析・その他(自由記述)

- 2) 回収方法：筆者のメールボックスに投函。

##### (3) 分析

質問紙調査は項目毎に単純集計をおこなった。

#### 2. インタビュー調査

##### (1) 調査対象

本学介護福祉学科の主要な就職先で、研究の  
主旨を理解し同意が得られた特別養護老人ホー  
ムAの施設長

##### (2) インタビュー内容

履歴書の「自己紹介」欄に必要な項目につい

ての意見。

### 3. 倫理的配慮

本学倫理審査委員会の承認を得て実施。①本研  
究への参加は自由である。②個人が特定されな  
いよう無記名とする。③得られたデータは研究以  
外に使用せず、研究終了後はシュレッダーで破棄す  
る。これらのことを、文書および口頭で説明をお  
こなった。

### Ⅳ. 結果

#### 1. 市販の履歴書用紙について

市販されている履歴書の書式は、JIS規格をは  
じめ、転職者用、アルバイト・パート用など、一  
つの文具メーカーからでも17種類の履歴書用紙が  
販売されている。なかでもベーシックとされてい  
るのがJIS規格であるが、「学歴・職歴」の欄が広  
い(多い)ため新卒者には不向き之感がある。ま  
た、その他の求職向けの履歴書用紙は、資格取得  
欄が少ないものや記入スペースが広いが項目的に  
は介護福祉士養成課程には合致しにくいなどの課  
題が見られる。各履歴書用紙に共通していること  
は、右側の欄が「氏名」、「住所」、「学歴・職歴」  
等の記載欄になっていること。また、左側の欄に  
ついてはJIS規格の履歴書を除き「自己紹介」を  
主としており、「志望動機」、「免許・資格」「趣  
味・特技」といった項目である。

#### 2. 質問紙調査の結果

- (1) 対象：介護福祉学科卒業年次生55名中50名  
(回収率91%有効回答数50、調査時期  
の就職内定率49%)

##### (2) 質問紙の回答結果

- ① 求職に向けて履歴書を書いた学生は全体の  
90%であった。
- ② 専門的な学び(介護実習を含む)を書くこ  
とのできる履歴書用紙の必要性を感じるか  
否かについては、「強く感じる・感じる」  
と答えた学生が76%、「どちらともいえない」  
24%「感じない」0%であった。(図  
1)そしてその主な理由は表1の通りであ  
る。
- ③ これまでに取得した資格はいくつあるかと  
いう質問に対しては、2～3という学生が  
25名と多く、平均は2.8であった。(図2)
- ④ 履歴書用紙の自己紹介欄で「志望動機」、  
「免許・資格」「趣味・特技」以外に必要と  
思う項目(選択式、複数回答可)について

は「介護実習実績」58%、「ボランティア等の社会活動」60%、「性格（長所・短所）」74%と半数以上を占めた。（表2）

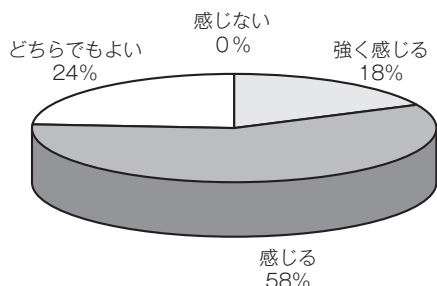


図1 専門的な学びを書くことのできる履歴書の必要性について

表1 専門的な学びを書くことのできる履歴書の必要性について

項目	主な理由
強く感じる	面接で実習のことが聞かれる／購入する際に迷う／面接の際に答えやすい／市販のものより書きやすくなると思う／介護実習をアピールしたい／学んできたことを詳しく書きたい
感じる	免許・資格の欄が少ない／実習をアピールしたい／学びを伝えやすい／実習のことが書きたい／実習実績欄がほしい／自己アピールしやすい／ボランティアをアピールしたい／伝えたいことが書きやすくなると思う／面接で実習のことが聞かれる／面接対策が練りやすい
どちらでもよい	本人の書きやすいと思うものでよい／市販のものでも専門的な学びを書くことができた／専門的なことが知りたければ採用側で準備すると思う／本人の自由でいい／よくわからない
感じない	

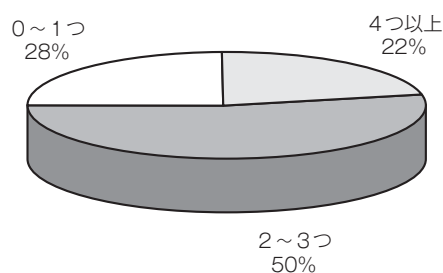


図2 これまでに取得した資格数

表2 履歴書に必要と思う項目について

(複数回答可N=183) 50名

項目	回答	%
配偶者の扶養義務の有無	4	8
配偶者の有無	6	12
扶養家族	9	18
本人希望欄	11	22
健康状態	16	32
得意科目	19	38
通勤時間	22	44
介護実習実績欄	29	58
ボランティア等の社会活動	30	60
性格／長所・短所	37	74
その他	0	0

### 3. インタビュー調査の結果

#### (1) インタビュー対象者：

特別養護老人ホームA施設長

#### (2) インタビュー日時及び場所：

2010年12月17日（金）

特別養護老人ホームA 面談室

#### (3) インタビュー内容から

特別養護老人ホームAは施設独自の履歴書は使用していない。就職希望者から送られてくる履歴書はB4判、A3判と2種類が存在する。また、用紙は市販の履歴書、学校独自の履歴書と大きく二つに分けることができるとのことだった。さらに、卒業見込みの者に限っては、県外の介護福祉士養成校でも学校独自の履歴書を使用している所もあるとの情報を得ることができた。

介護福祉士養成校がそれぞれ独自の履歴書を使用している状況で、履歴書のサイズ及び履歴書の必要項目を尋ねたところ、「サイズについ



げ、さまざまな利用者像に対応できる能力を養うことを目的に、本学は授業の進捗状況に合わせ段階毎に6つに区分している。

各介護実習終了後の介護実習事後指導や介護実習報告会において、学生の専門職としての人間性の成長や、専門職としての介護観を確立していく様子が伺われる。したがって、履歴書を基におこなわれる面接試験においても、自己アピールできる項目となることが学生アンケートの結果からも読み取れ、項目として外せないものであると判断した。

(3)「ボランティア等の活動状況」の欄について  
建学の精神である「人道」を基調とした2年間の学びを主体的に実践し、さまざまな人との関わりから自己成長の可能性を高めてきた軌跡を評価してもらうには必要な項目である。

(4)「ゼミナール研究」について

介護福祉学科教員に意見を求めたところ、学生が主体的に研究に取り組む「ゼミナール研究」も専門的学びをアピールできる項目としてあげられるのではないかと意見があった。学生によっては履歴書を書く時期に研究論文のテーマが仮題のものであるが、研究の方向性が定まっている段階であり、考えていることを言葉で表現することができるかと判断して欄を設けた。

この「履歴書書式(案)」を介護福祉学科教員に提示し了承を得た。また、特別養護老人ホームA施設長からも了承を得ることができた。

今後は「学生便覧」にも学科の「履歴書」として掲載し、「書き方」についても項目を改善するなど、実用化に向け関係機関・職域と具体的に調整していく予定である。

## VI. おわりに

「文部科学、厚生労働両省がおこなった全国調査で、平成22年10月1日現在の大学生就職内定率は57.6%と1996年以降で最低を記録している。『氷河期』といわれた2003年前後の60%を割り込み『新氷河期』に突入する様相を呈している。県内に目を向けると、4年生大学の就職内定率は平成22年10月現在、70%前後<sup>注1)</sup>」とのことである。

介護福祉学科の就職内定率は先に述べたように49%(2010年11月現在)である。学生の95%は県内就職を希望しているが、県内の介護福祉領域の求人が一般企業に比べると出足が鈍いため、例年この時期は数字が伸びないが、3月上旬には

100%近い就職内定率となる。しかしながら、今後、介護保険法や障害者自立支援法等の改正により、福祉施設側も雇用人員の縮小を余儀なくされ、正規職員としての就職が厳しくなることも予想される状況下で、就職戦線を勝ち抜くには「履歴書」を単なる提出書類としてはならないと考える。「企業側にとっては〈学生〉をデータとしてインプットする貴重な材料であり、〈学生〉にとっては自分を売り込む絶好のプレゼンテーションの材料である<sup>注2)</sup>」(国安ら, 2005, p.11 〈 〉内筆者)このことを念頭に履歴書の書式作成をおこなった。しかし、介護福祉士を必要とする施設の種別が多岐に渡り、採用側の情報収集が十分とはいえない。提案した「履歴書」は介護福祉士の定義である「専門的知識・技術をもって、心身の状況に応じた介護等を行うことを業とする者」という2年間養成課程の軌跡をアピールするものであるが、介護老人保健施設や障害者施設の就職担当者等の意見も伺いながらその効果を調査していく必要性和その結果を報告していく責任がある。

そしてまた、学生が履歴書を「書く」ための大前提は、厚生労働省が示している「介護福祉士資格取得時の到達目標」に到達できるような学びを継続することである。それが「魅力ある人材」として自己アピールにつながると考える。

## VII. 謝辞

本研究の調査に快くご協力いただきました学生の皆様と特別養護老人ホームA施設長ならびに介護福祉学科教員の皆様に深く感謝申し上げます。

注1：就職氷河期!? 内定率70%前後「秋田魁新聞」2010. 11. 20 29面

注2：就職情報研修会編(2005). 履歴書・提出書類の書き方・見せ方. 東京, 実務教育出版. 11

## 引用・参考文献

- ・就職情報研修会編(2005). 履歴書・提出書類の書き方・見せ方. 東京, 実務教育出版.
- ・矢島雅己(2007). 最新最強の履歴書・職務経歴書. 東京, 成美堂出版.
- ・コクヨビジネスサービス株式会社広報部(2010), KOKUYO Stationery, コクヨ株式会社
- ・KOKUYO 履歴書  
<http://www.kokuyo-st.co.jp/stationery/rirekisho/lineup/index.html>